

例 代表取締役と管理建築士が同じ場合

※登録申請者 ≠ 管理建築士の場合  
各々の略歴書を作成してください。  
※登録申請者 = 管理建築士の場合  
矢印の両項目にチェックを入れてください。

添付書類(口)

# 略 歴 書

登録申請者

管理建築士

[記入注意]

- 1 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
- 2 勤務先の欄は、自家営業の場合には自営と記入してください。

氏 名	山口 太郎		生年月日	昭和〇〇年〇月〇日	
建築士の資格	一級建築士 <input checked="" type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/>	登録番号 第〇〇〇〇号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)	一級建築士	
学 歴	年 月 日	学 校 名 及 び 学 科 名	卒 業 ・ 修 了 ・ 中 退 の 別		
	昭和〇〇年〇月	〇〇工業大学〇〇学科	卒 業		
職 歴	期 間 年月 ~ 年月	勤 務 先	地 位 ・ 職 名		
	令和〇年〇月 ~現在	〇〇建設株式会社	代表取締役		
	平成〇年〇月 ~令和〇年〇月	株式会社〇〇設計	設計部部长		
	昭和〇年〇月 ~平成〇年〇月	〇〇事務所	所員		
	昭和〇年〇月 ~昭和〇年〇月	〇〇会社	社員		
			学科も記入してください。	職名:空欄なく記入してください	
最終学歴から現在までの職歴を新しいものから記入してください。 どこにも勤務していない時期は、自営、無職等と記入してください。					

誓 約 書

登録申請者の誓約書

登録申請者(営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人(法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。)及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。)が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

令和〇〇年〇月〇日

申請日と同一日

〇〇建設株式会社  
代表取締役 周防 一郎

登録申請者の氏名又は名称

指定事務所登録機関

一般社団法人 山口県建築士事務所協会 会長 様

記

法人 : 法人の名称、代表者の役名及び代表者名を記入  
個人 : 開設者氏名を記入

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 拘禁刑以上の刑に処せられた者(刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)による改正前の刑法(明治40年法律第45号)第13条に規定する禁錮以上の刑に処せられた者を含む。11において同じ。)であつて、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過しない者
- 5 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消しの日から起算して5年を経過しない者(当該登録を取り消された者が法人である場合においては、その取消しの原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその取消しの日から起算して5年を経過しないもの)
- 6 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所の閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者(当該命令を受けた者が法人である場合においては、当該命令の原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその閉鎖の期間が経過しないもの)
- 7 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(9において「暴力団員等」という。)
- 8 精神の機能の障害により建築士事務所の業務を適正に行うに当たつて必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 9 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 拘禁刑以上の刑に処せられた者(2に該当する者を除く。)
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者(3に該当する者を除く。)

[記入注意] 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。  
2 2から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上欄にその事実をできるだけ詳細に記入してください。

誓 約 書

管理建築士の誓約書

(建築士事務所名)

〇〇建設株式会社一級建築士事務所

私は、この建築士事務所の管理建築士として、専任することを誓約いたします。

令和〇〇年 〇 月 〇 日

変更届の提出日と同一日

(管理建築士名)

山口 次郎

指定事務所登録機関

一般社団法人 山口県建築士事務所協会 会長 様

# 〇〇株式会社定款

法人事務所

定款の原本証明の例

## 第1章 総則

第1条 (商号)  
当社は〇〇株式会社と称する

## 第2条 (目的)

1. 建築の設計及び工事監理

2. 〇〇〇〇

⋮

⋮

⋮

10. 〇〇〇〇〇〇

⋮

⋮

⋮

事業目的に「建築の設計及び工事監理」の記載があること。

新規登録時は、事業目的の中に「建築の設計及び工事監理」を入れてから申請してください。

※工事管理ではありません。

## 第〇章 計算

第〇条 当社の営業年度は年1回とし、〇月〇日～〇月〇日までとする

⋮

⋮

⋮

※定款最後のページの余白部分に、原本と相違ない旨の証明を明記してください

現行の定款に相違ないことを誓約します。

令和〇〇年 〇 月 〇 日

〇〇建設株式会社

代表取締役

周防 一郎